

# 桜友会報

第10号  
2014.8.10

昭和女子大学附属昭和小学校同窓会  
「桜友会」  
〒154-8533  
東京都世田谷区太子堂1丁目7番57号

## 増田先生と大坪先生が語る「初等部」 9月21日に総会・懇親会を開催します

2014年度の桜友会総会・懇親会は9月21日(日曜日)に開催します。総会は、午後0時30分から、懇親会は、午後1時からです。会場は、昭和女子大学学園本部館3階大会議室です。懇親会では、増田敬先生と大坪良穂先生からお話をうかがうことになりました。

この企画は、創立60周年を迎えた昭和小学校の歴史を記録し、幅広く卒業生みんなで知る機会としようということから始まり、一昨年の総会では創立間もない



大坪良穂先生



増田敬先生

ころにお教えいただいた間、藤井先生と有賀三奈子先生に對談をしていただき、貴重なお話をうかがうことができました。今回は、シリーズ第二弾です。

増田先生は創立間もない昭和32年から同36年まで理科の専任で、2回生の担任もされています。大坪先生は昭和47年から平成20年まで教壇に立たれました。両先生に教えを受けた方々だけでなく、すべての同窓生に昭和小学校の歴史を実感していただければ幸いです。その他、楽しい企画を用意していますので、増田先生、大坪先生に教えを受けた方はもちろんのこと、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時	2014年9月21日(日曜日) 午後0時30分～3時30分
会場	昭和女子大学学園本部館 3階大会議室
会費	一般3000円、 大学生・大学院生2000円 中高校生1000円 (当日、受付でお支払い下さい) 参加申し込み 同封の葉書で。9月3日までに返送をお願いします。

### 総会議題

#### 2013年度活動報告

(2013年4月～2014年3月)

1. 創立60周年記念募金活動  
2013年5月発行の桜友会報で呼びかけ、11月末までに139人の方々から168万5000円集まった。また、有志によるバザーを2012年、2013年の昭和祭で開催し43万6352円の収入を得た。2013年9月に開かれた祝賀式典の席上、小泉校長に目録を手渡し、同年12月200万円を学校口座に振り込んだ。残額は次の周年事業へむけ特別会計で積み立てることとした。
2. 創立60周年記念行事への参加  
学校が創立60周年行事を主催し、午前に授業参観、午後に記念式典・祝賀会を開催した。いずれも卒業生を中心としたものであったことから、学校の企画に賛同し、例年行っていた懇親会は開催せず、総会も記念式典の終了後に簡単な打ちで行った。桜友会としては、学校の企画に協力するため午前中からの参加者に弁当を配布、ランチルームで昼食を取っていただいた。
3. 幹事会の開催  
2013年5月12日、昭和女子大学本部館3階大会議室において開催した。
4. 会報9号の発行  
60周年記念行事の報告と記念募金の報告を主として2014年1月に桜友会報9号(6ページ)を発行した。
5. 昭和祭・昭和つ子運動会での会員むけ活動  
昭和祭では昨年に引き続きバザーを実施、また例年開いている同窓会室には145人の来訪者があった。
6. 文化・レクリエーション活動  
8月に文化散歩シリーズ第2弾として、神楽坂文学散歩を3回生・大田鈴子さんの案内で実施。12月に、東明学林においてミカン狩りを行った。

#### 2014年度活動計画

(2014年4月～2015年3月)

1. 総会・懇親会の開催  
2014年9月21日に昭和女子大学本部館3階大会議室において開催する
2. 学年幹事会の開催  
5月11日に開催した。33名の参加を得て、桜友会の運営について活発な意見交換を行った。
3. 独自ホームページ構築  
これまで、昭和小学校ホームページの一部を借りてお知らせ等を掲載していたが、内容的な限界があるため、独自ドメインを取得してホームページを構築し内容の充実をはかる。また、会員との連絡にネットを活用する環境を作る
4. 文化・レクリエーション活動  
これまで行ってきたミカン狩りや文化散歩シリーズを継続。会員からもアイデアを募り、可能ならば新しい活動を展開する
5. 昭和祭、昭和つ子運動会での会員むけ活動  
昭和祭でバザー及び同窓会の部屋を前年度の継続を図る。また、運動会での桜友会ブースも継続する。
6. 会報10号の発行  
8月上旬に発行済み
7. 次期役員会の選任  
会長、副会長はじめ役員(委員・監事)の大半が、2014年度で1期3年、3期までと定められた任期を終了する。会則で役員は本部役員会が会員の中から選出し、総会の承認を得ることになっている。役員会として、責任をもって桜友会の将来をゆだねられる役員を選出し、来年度総会の承認を得る。  
(決算報告と予算案は4面に掲載)

桜友会へのご連絡はメールが便利です

ohyu@swu.ac.jp

事務局に常駐者がおりませんので、連絡はメールまたはファクシミリでお願いします。メールは役員に転送されますので、素早い対応が可能です。

ご意見、ご感想、お持ちしています。

Fax 03-3487-6850

Tel 03-3411-5123 (学園本部総務部)

桜友会ホームページもご覧ください  
[http://es.swu.ac.jp/seg\\_03](http://es.swu.ac.jp/seg_03)

# 「ならぬ」とはならぬ」の地で

22回生 寺藺 淳也



2013年、会津若松は大いに湧きま  
した。

大河ドラマ「八重の桜」は、会津若松  
出身の才女、新島（山本）八重が主人公。  
タイトル画面の磐梯山をはじめ、会津の  
風景がそこに映りこみ、全国に「会  
津」の存在を改めて知らせることができ  
た、そんなドラマでした。

会津というと、「ならぬことはならぬ」  
という、厳しい教えを思い浮かべる方も  
多いのではないのでしょうか。武士の風土、  
厳しい教えが、会津藩の悲劇を招いたと  
もいえます。ですが今はまた、その厳し  
さが見直されてもいるようです。会津の  
全小中学校には、この教えの現代版「あ  
いづつこ宣言」が貼り出されています。

いま、私は会津若松におります。ここ  
の私の仕事は、現時点では大学の運営や  
広報といったことになっていますが、そ  
れと並行して、宇宙関係の研究も行って  
います。もともと、そちらがメインで大  
学にやってきたわけです。

私自身は大学を出てから、ずっと宇宙

畑を歩いてきました。とりわけ、日本の  
月・惑星探査とずっと一緒に人生を送っ  
てきました。今や誰もがその名を知る小  
惑星探査機「はやぶさ」も、私自身はそ  
の立ち上げからお付き合いです。  
ほんと、ここまで有名になるとは私自身  
も想像だにしていませんでした。

私が勤務する会津大学は、日本の大学  
の中でもちよつと珍しい、宇宙関連の教  
員が多いところです。また、その教員の  
ほとんどが何らかの形で探査に絡むとい  
う点も珍しいといえましょう。現在は、  
今年（2014年）12月に打ち上げられ  
る予定の小惑星探査機「はやぶさ2」に  
向けての準備や、データ解析のためのプ  
ログラム開発などに余念がありません。

会津大学は、コンピュータ理工学部だ  
けの小さな単科大学ではありますが、そ  
の専門性を発揮して、コンピュータ技  
術と宇宙、といったような、異分野コラ  
ボに積極的です。

会津という歴史ある土地で、最先端の  
学問が花開く。ちよつと不思議な光景の  
ようにみえる方もいらつしやるかも知れ  
ませんが、都会から離れた静かな土地で、  
歴史と伝統を重んじつつ、先端的な技術  
の習得に余念がない、これが今の会津の  
姿でもあります。

私自身、昭和時代には「博士（はかせ）  
と呼ばれていたことを思い出します。な  
んかちよつと変わった子だったのかも知  
れませんが、あるいは、なにか一つのこ  
とにこだわるとずつとそれを突き詰めて

しまうタイプだったのかも知れません。  
ただ、そういう性格はどちらかというと  
本当に学者、研究者に向いていますので、  
結局なるべくしてそうなってしまったと  
も思っています。

昭和と会津というどうしても「会津  
キャンプ村」を思い出します。現在はな  
くなってしまったのが大変残念なです  
が、昭和の生活という、例えば海浜学  
校、林間学校のように、自然の中の暮  
らしを思い出します。この地が自然豊か  
であることがそのような思いを抱かせる  
きっかけなのかも知れませんが、海や山  
での生活、あるいはその行き帰りや土地  
土地での生活を、今でも懐かしく思い出

## 2回目の初等部生活

31回生 米村 希美

昨年度、娘が初等部に入学したので  
きっかけに桜友会の存在を知り、昭和祭  
のお手伝いや、桜友会総会などに参加さ  
せていただきました。第1回生の卒業生  
の方をはじめ、沢山の先輩方とお話しす  
る機会があり、同窓生という絆の強さを  
いつも感じています。

私が1年生の時、初等部は30周年を迎  
えました。そして娘が1年生の時にも60  
周年を迎え、不思議な縁を感じています。  
30年経った今、今度は保護者として2回  
目の初等部生活を送ることになりました  
が、私が大好きだった初等部の姿が随所  
に残っていて、本当に懐かしく、また嬉  
しく感じています。

します。

ちなみに会津キャンプ村までは私の家  
から30分。ちよつとしたドライブで行け  
る環境でした。車で1時間も走れば、裏  
磐梯の大自然へも、「天鏡」と呼ばれる  
猪苗代湖へも行くことができます。

そんな自然豊かなこの地での生活も7  
年目。冬の雪かきにも、夏の猛烈な暑さ  
にもすっかり慣れました（まあ、どちら  
もあまり好ましくはないのですが）。四  
季がはっきりした土地での暮らしは素敵  
です。食べ物も飲み物もおいしい会津へ、  
機会がありましたらぜひみなさまもお越  
しくください。

校舎も（校舎内は少しづつグレード  
アップされていますが）、朝礼や行  
事の歌も、目の体操も、ランチルームも、  
富士登山マラソンも……。自分の中で色  
あせていた記憶が、娘の話を通して一気  
に鮮明によみがえりました。

初等部は行事も沢山あり、今考えると  
本当に忙しい日々を送っていたと思いま  
すが、子供の時は疲れを感じることは一  
切なく、楽しく、のびのびと笑って過ご  
していた記憶があります。それはきつと  
先生方や卒業生の方が、「世の光となる  
う」という学園目標のもと在校生を導き、  
見守ってくださったからだと思えます。  
今後は、私も卒業生の立場から時代の流  
れに左右されない「昭和らしさ」を伝え  
ていけたらと思います。

## 一歩が育む自信 子供たちに伝えたい

昭和小学校教諭 佐藤 友香

「一針、一針——。遂に完成した！」  
私には、複数の趣味があります。体を動かすものや、じっと集中して取り組むものなど、様々です。それら趣味の一つに、クロスステッチがあります。冒頭の一文は、作品が完成する度に抱く喜びです。



クロスステッチとの出会いは、小学生のとき。夏休みの自由課題で、一つの作品を学校に提出しました。その後、しばらくクロスステッチからは離れましたが、社会人になり、自分の手で何かを生み出したいと思い、再開しました。そのように思うことができただけ、幼い頃にクロスステッチを「経験」していたからです。

クロスステッチは、ミシンではできません。それゆえ、一針ずつ地道に針を運ぶしか方法がないのです。利便性を追求する現代に反するような作業でしょう。しかし、自らの手でしか完成し得ない、集中力を要するこの作業が、私は好きなのです。

このように考えますと、子どもたちの成長は、クロスステッチの作業過程と同

じだと思えます。「こんな風に子どもたちも一歩ずつ成長していくんだな。私もまた、成長してきたんだな。」と、針を運ぶ度に思います。一つの縫い目だけでは、仕上がることができないクロスステッチ。しかし、その一目を縫い進めなければ、何事も始まりません。そして、縫い目が集合することにより、一つの作品が仕上がります。作り上げたという「経験」は、自信につながります。

子どもたちが何かを達成するために、まずはその物事に挑戦するという一歩を踏み出し、その上で努力を重ねていきます。そして、一歩ずつの集合体が、目には見えない「自信」という形で、子どもたちの中に残るのだと思います。

ご縁をいただいで、私が昭和小学校でお世話になり始め、今年で三年目となりました。昭和小学校の教育に携わるにつれ、「一歩ずつ進むこと」と「経験すること」を本当に重んじている学校だということが解ってきました。教科の学習は、基本の習得を徹底し、一歩ずつ確実に進みます。また、様々な行事を通して増やされた経験材料は、子どもたちの今後の人生において、物事に対する意欲や自信となって表れることでしょう。

私は、子ども時分のクロスステッチの経験から、子どもの成長の過程を学び取るきっかけを得ました。一歩を踏み出すことから得る経験、達成感、そして自信。子どもたちの一歩一歩の成長を、今後も支えていきたいと思えます。

## 新イベント「昭和っ子の運動会」 桜友会ブース開設について

5月31日（土曜日）、真夏のようなお天気の中、「昭和っ子の運動会」が行われました。桜友会では新イベントとして、大グラウンドの西側、幼稚部と中高部2号館の藤棚の下にブースの開設をしました。

皆さまには、ホームページや幹事会でお知らせした通り、当日先着100名様に、お茶とお菓子のサービスをするにとしました。1回生から今春卒業の56回生まで、様々な年代に会場頂き、お陰さまで午後2時30分に、100名満員御礼となりました。お子様を連れて学校見学に来られた卒業生や、初等部在校生保護者の卒業生、また中学1年生の56回生は学年半分の56名が集まり、さながら同窓会のような様子でした。



ブースでは11回生の大野あや子さん、28回生の越智愛さん、50回生の小蘭江奏波さん、そして56回生の大野達也君・島田和季君・小蘭江奏星さん・千明彩乃さんにブース設営や受付、お茶・お菓子の配布の手伝いを頂きました。暑い中、お疲れ様でした。

運動会でのブース開設は今後も継続の予定です。皆さまのお越しをお待ちしております。  
(18回生 小蘭江 園香)

## 幹事会で 活発な意見交換

5月11日（日）11時から第5回の幹事会・懇親会を開催しました。1回生から今春卒業した56回生まで、様々な回生の学年幹事の方、初参加を含め33名に参加頂きました。



役員改選や総会・イベント開催について、また名簿管理、昭和祭のバザーや同窓会室の運営、文化行事、情報の発信方法等、様々な議事を活発に話し合い、実りの多い幹事会を過ごすことが出来ました。

総会後の懇親会では、参加者は最大で56歳の年齢差があるため、参加者全員が共有する時間帯と自由に交流できる時間を分けてはどうか、また年齢別のイベントを行ってはどうかとの意見も出ました。さらに、名簿の空白を中高部と協力して確認する仕組みは出来ないか、父母会（保護者）と協力してバザーを盛り立ててはどうか、郵送の会報の他にメールをもっと活用できないか、スポーツ大会をやりたいなどなど・・・沢山の提案を頂きました。早速検討を開始し、今後のより良い桜友会活動に活かしていきたいと思えます。

ご参加、ありがとうございました。  
(18回生 小蘭江)

収入	金額	支出	金額
前年度繰越金	6,832,077		
入会金56回生	856,000	会報	1,209,390
年会費/寄付	946,000	幹事会	3,004
銀行利息/利子	1,407	会議費	52,340
雑収入（事業費）	2,200	通信費	5,120
		事業費(みかん狩り/文化散歩)	1,709
		昭和祭	3,030
		60周年昼食代	82,920
		印字サービス(手数料含む)	4,100
		2012年度残高証明/振替照会書	1,000
60周年寄付金	10,000	送金(60周年寄付金を60周年委員会へ送金一振込料含む)	10,105
60周年委員会より返金	2,280		
入金	1,001,000	送金	1,031,000
		(差額¥30,000は2012年度為替口座残金一今年度会費に入金)	
		銀行振込料	840
計	2,818,887		2,404,558
来年度繰越金			7,246,406
合計	9,650,964		9,650,964

銀行残高(2014年3月31日扱い)

ゆうちょ銀行	5,224,732	2014年4月16日 (振替為替通知番号1~42を普通口座に入金)
みずほ銀行	2,021,674	2014年3月31日
為替口座	0	2013年度振替口座のお金を普通口座に入金の為、残高は0
合計	7,246,406	

2014年度予算（2014年4月1日～2015年3月31日）

収入の部	金額	支出の部	金額
入会金	850,000	会議費	60,000
年会費/寄付	900,000	事務費/印刷代	100,000
懇親会参加費	300,000	通信費	50,000
雑収入(利息/利子)	1,500	会報(作成/発送)	700,000
		幹事会	30,000
		総会/懇親会	700,000
		昭和祭	20,000
		振込用紙印字サービス	4,100
		事業費	30,000
		運動会	30,000
		予備費	200,000
来年度予算収入合計(A)	2,051,500	来年度予算支出合計(C)	1,924,100
前年度繰越金	7,246,406		
収入合計(B)	9,297,906		
来年度予算収支差額(A-C)			127,400
次年度(2015)繰越収支差額(B-C)			7,373,806

## 今年もバザー開催！ ご協力お願いします

今年も、11月の昭和祭（初等部の文化祭）にあわせて、桜友会のバザーを開催する予定です。

2012年、13年と昭和小学校創立60周年募金に寄与しようと開催し、売り上げの一部を会員の皆さんからの募金に足して、これからの子供たちの成長に役立つ施設をつくるために寄付することができました。

今後、継続してバザーを開催し、その収益を次の周年行事へ向けて積み立て

ていくこととしました。

諸般の事情によりこの会報の発行時点では、詳細について未定ですが、決まり次第ホームページ、メール、学年幹事へのお手紙等でお知らせします。

本年も、商品の提供、準備・当日のお手伝いなどご協力をお願いします。

（3回生）大石恵津子Ⅱバザー実行委員長

### 60周年募金

桜友会報9号でお知らせしたとおり、昭和小学校創立60周年記念の募金はバザーの売り上げの一部も加えて200万円を学校に寄付しました。前号での集計

60周年募金最終集計

収入	金額	支出	金額
寄付(郵便為替)	1,567,000	郵便為替振込手数料	16,270
寄付(現金等)	170,000	ゆうちょ銀行振込手数料	
2012年度バザー収益	185,352	(為替口座よりみずほ銀行へ)	840
2013年度バザー収益	251,000	60周年寄付	2,000,000
雑収入	42	みずほ銀行振込手数料	840
		印刷代(振込用紙)	45,150
		雑費(バザー関連)	6,122
収入合計(A)	2,173,394	支出合計(B)	2,069,222
差し引き残高		(A)-(B)	104,172

銀行残高(2014年8月1日現在)	
みずほ銀行	104,172
ゆうちょ為替口座	0
合計	104,172

## 会費納入お願いします

毎年、2000円の会費納入をお願いしております。いただいた会費は、桜友会の運営に使わせていただきます。郵便振替用紙を同封しておりますのでご利用ください。(手数料のご負担をお願いしております)。

お名前、住所、Eメールアドレスのほか会員番号もご記入ください(会員番号はお送りした封筒宛名の下にあるEの後に続く9桁の数字です)。

事務作業簡略化のため、すでに今年度分を収めている方にも、振替用紙を同封しておりますので、ご了承ください。以前、複数年分を納入いただいた方で、何年度分まで納めているか不明な場合には、電子メールないしファクシミリで事務局までお問い合わせください。

また、事務の複雑さを避けるために、過ぎた年の会費は徴収しないこととしております。

### お詫びと訂正

会報9号掲載の60周年記念募金「寄付をいただいた方々」中、篠崎ももさんが5回生となっていました。

したが、正しくは51回生でした。お詫びして訂正します。

### 初等部第39回卒業生

#### 「三十路を祝(同窓会)」の開催JUN25

- ① 対象者：平成9年(1997年)3月21日卒業生
- ② 開催日：平成26年11月23日(日)午後を予定
- ③ 会場：昭和女子大学学園本部館3階 中会議室
- ④ 幹事：浅井睦正、倉田桃子
- ⑤ 問い合わせ方法：Facebookを通じてのご存知の方にはFacebookで詳細をご連絡致します。Facebookで幹事2人と繋がってない方は、下記のメールアドレスまでご連絡いただければ、詳細をご連絡致します。10年に一度の学年同窓会なので、みなさんお誘い合わせの上是非参加してください。
- ⑥ 連絡先メールアドレス：showakko1997@gmail.com